



令和4年5月16日(月)



校長室より②④

こんにちは。

せんせんしゅう
先々週くらいから2時間目や4時間目になると、かていかしつ ほう
家庭科室の方からい
にお ただよ のぞ
い匂いが漂ってくるので何回か覗きに行っています。5年生、6年生がた
つづ ちょうりじっしゅう おとし
て続けに調理実習をしています。一昨年は全くできなかった調理実習で
すが、きょねん じっし かんせん
去年は5・6年生とも1回ずつ実施できました。今年度は、感染
たいさく か ないよう
対策を行いながら、コロナ禍前の内容で行っています。5年生は、お湯を
わ ちゃ の たまご あおな
沸かしてお茶を飲んだり、ゆで卵や青菜のおひたしを作ったりしました。6年
生は、い やさいいた
炒り卵(スクランブルエッグ)や野菜炒めを作っています。コロナ禍
前は、やくわりぶんたん ぜんいん ちょうり
グループで役割分担をして班のメンバー全員の分を一度に調理し
ていましたが、ひとりいちちょうり きほん
今は「一人一調理」が基本になっていま
す。① じぶん さら も
自分の分を自分で作って、② 自分でお皿に盛り
つけて、③ 自分で使ったフライパンなどをあら
一人で黙って食べる。という流れになっています。みんなで
作るのも楽しいですが、かなら あとかたづ
必ず全員が調理から後片付
けまでしなくてはならないので、この方がべんきょう
勉強になると思
いました。さいしょ
最初は、コンロの火を点けることも怖がってい
た5年生でしたが、もうすっかりできるようになりました。

